

鷹岡アーカイブ

1.目的

富士市鷹岡地区の近現代の郷土史をテーマとしたウェブ地図アプリの作成を通し、インターネットという情報通信技術を用い地域に関する情報をどのように発信するか、それにより社会に何を発信できるかを考える。

2.方法

鷹岡まちづくりセンターから頂いた古い写真をもとに、それが 現在のどこに当たるのかを調べ、現地へ行き、現在の様子を撮影してきた。その後、説明文を作成し、まとめたデータをWebに起こした。

鷹岡本町通りの様子（同じアングルから）
平成28年撮影 昭和62年撮影



3.地図アプリの紹介

地図の種類

背景に表示される地図切り替えられます。Googleマップや、地理院地図、また大正や昭和に発行された地図からも選択できます。



4.考察

デジタル化された鷹岡の昔の写真をインターネット上に地図という形でアーカイブしたことで、人目に触れなかった写真を多くの人が見ることができ、更にその写真が撮影された位置を地図上に表すことにより、今と昔を比べるツールとして活用することができました。私達は、これが、地元の人や鷹岡を訪れた人が鷹岡のことをより深く知るための役に立ってほしいと考えています。

このようにコンピュータにアーカイブすることによって、アーカイブする前にはできなかった活用方法ができるようになり、誰かの生活の役に立つになるものがこの世の中には多くあると思いました。

5.所感

私達はミニ研究を通して、鷹岡という町は色々魅力があり、歴史のある町だということを改めて知りました。みなさんにも鷹岡をもっと知って頂きたいという気持ちになりました。今後このミニ研究が、地元の人達のみならず、たくさんの人の役に立てたら幸いです。

タイトル

クリックした地点に当時何があったのかがわかります。
※建物名は当時のものです。

写真

明治から昭和にかけての往時の写真、また、同じ場所の現在の写真があります。できるだけ、同じ場所からになるよう撮影しました。
※片方しかない地点もあります。

文章

写真が撮影された年月と、写真が何を映したもののなのかが書かれています。この文章は、3人で調べて書いたものです。往時の雰囲気を感じてください。



スマートフォンからでも見るができます。ぜひお手持ちのスマホで！
URL → <http://user.numazu-ct.ac.jp/~tsato/research/takaoka/>